※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０１

令和５年度　美術科

教科	芸術科	科目	ベーシックアートⅠ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	使用せず						
副教材等	使用せず						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・造形の基礎となる諸要素の理解を深めさせ、美に対する感覚と創造的な構成の能力を高める。

２　学習の到達目標

（１）　造形表現の基礎となる形体や空間などを把握し、的確な観察力と描写力を知識・技能として身につける。
（２）　発展的な創作表現をオリジナルで考え、自己の表現として定着させる。
（３）　幅広い美術活動に積極的に取り組み、自己の表現や活動を振りかえり、発展させる力を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、主題にあった表現方法を工夫し、創造的に表している。	・　感性や想像力を働かせて、自然、自己、社会などを深く見つめ主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	・美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心をもつ ・美術の専門的な学習に主体的に取り組む態度を養う。 ・主体的に個性豊かな表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする態度

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	透視図法・ものの見え方	立体のとらえ方を理解する。 ものの見え方は一点透視図法や二点透視図法などで表現することができることを学ぶ。	a:ワークシートをもとに透視図法について学ぶ。 b:アイデアスケッチをもとに作図をして、着彩する。 c: 意欲を持って作品を完成させている。	ワークシート 観察 作品	ワークシート 観察 作品	ワークシート 記録表
	基礎形体描写	デッサンの基礎を学習し、立方体や球、円柱などの基礎形態の描き方を学ぶ。	a: 描写の基本的な運筆ができている。 b:モチーフを観察し、鉛筆で描写できている。 c: 意欲を持って作品を完成させている。	ワークシート 観察 作品	ワークシート 観察 作品	ワークシート 記録表
2学期	色彩	色彩の基礎から色相環やトーン表を用いた配色を学び、小作品を制作する。	a: ワークシートをもとに色彩の基礎について学ぶ。 b: 創造的な分割面を作ることができている。 色の組み合わせを意識して構成し効果的に色を使うことができている。 c: 制作物に対して粘り強く良いものにしようと意識しながら制作を進めることができている。	ワークシート 観察 作品	ワークシート 観察 作品	ワークシート 記録表
	立体基礎	基礎形体を学び、紙の可変性を学習する。	a: ワークシートをもとに 立体造形のアイデアスケッチを練る。 b: 紙の特性を理解し、それに適した技法で丁寧に作り上げることができている。 c: 制作物に対して粘り強く良いものにしようと意識しながら制作を進めることができている。	ワークシート 観察 作品	ワークシート 観察 作品	ワークシート 記録表

※令和４年度以降入学生用

3学期	グループワーク	・伝える グループになり絵での伝言ゲームや提示された作品を言葉で伝えイメージの共有、具現化をする。 ・特徴を捉える(鑑賞) 数枚の絵の中から1枚絵を選び相手チームに質問をして相手チームが選んだ絵を当てるゲームをすることで、効果的な質問の仕方や絵の特徴をつかむ力をつける。	a: ワークシートをもとに、伝える力や表現について学ぶ。 b: 絵や言葉で見たものを的確に表現することができている。 c: 制作物に対して粘り強く良いものにしようと意識しながら制作を進めることができている。	ワークシート 観察 作品	ワークシート 観察 作品	ワークシート 記録表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度